

学会の社会的責任は何か：あり方を考える
-グローバル時代の学会と課題-

黒川 清

学会の目的と変遷

目的

会員と資格

学会を囲む環境の変化：

グローバル化、日本の経済成長とバブル

学会事務センタ - 事件

学会の機能

科学情報の交換

会員の交流

財政、会費の徴収と事務機能

学会の開催

研究発表の場とピアレビュー

社会への発信

学術分野の多様化と学会

専門分野

新しい分野

社会への発信

政策へのかかわり

世界の動向

情報の拡大

世界のアメリカ化と、求心力の変化

学術論文、成果の発信力

国際比較と研究の国際化

アジアの成長

科学研究への投資拡大

科学者の不正行為

日本の動向

豊かな日本から、

留学の動向

内向きな日本の研究社会、科学者の不正行為

英文学術誌の発信力

NPO法人への動向

総合科学技術会議と第3期科学技術基本計画

「Brain-Drain」から、「Brain-Circulation」へ
日本では？

日本学術会議のあり方と、科学者の社会的責任

以上